

# 陶小だより

綾川町立陶小学校

令和3年7月号



めあてに向かって



校長 横田 由香

2年生が育てている野菜がぐんぐん大きくなり、花や実をつけ始めています。5年生のバケツ稲は、みるみる株を大きくしていっています。陶っ子農園のサツマイモも、どんどん葉を増やしていっています。愛おしそうに水やりをしている子に、「大きくなっているね。」と話かけると、「ぼくのは、これやで。葉っぱが65枚あるんで。」と、口を輝かせながら話してくれました。命あるもののたくましい生命力、そして自分自身のがんばりを感じているその表情は、とても誇らし気で、学校生活が充実していることを感じました。

早いもので、1学期も残すところ少なくなってきました。1学期は、保護者や地域の皆様に子ども達の学校での様子を直接見ていただく機会がありませんでした。本号では、少しでもめあてに向かってがんばっている子ども達の様子や学校の教育活動についてお伝えできればと思います。ご家庭で、学校での様子について話題にいただけると嬉しいです。



話すのも、聞くのも真剣そのもの。学びに向かおうとするその成長ぶりは目を見張るものがあります。(1年生)



習ったことをもとに、自分の考えを深めています。考える力が、ぐんぐん伸びてきています。(2年生)



A.L.Tの先生と英語でコミュニケーション。いつも楽しい笑顔が教室にあふれています。(3年生)



2年生に、心のこもった手作りすごろくをしました。人に喜んでもらえるうれしさを感じる豊かな心が育ってきています。(4年生)



中学校の英語の先生が来てくれています。お互いに、「教え合い、学び合う」姿が見られ、みんなで伸びようとする活気に満ちています。(5年生)



みんなが元気になるようにと、あいきつ運動を企画してくれました。優しく、たくましい6年生は、みんなの憧れ、陶小の誇りです。(6年生)

2学期に延期した「陶小学校運動会」は、9月25日(土)午前中の実施を予定しています。

# 1人1台タブレットの使い方を紹介

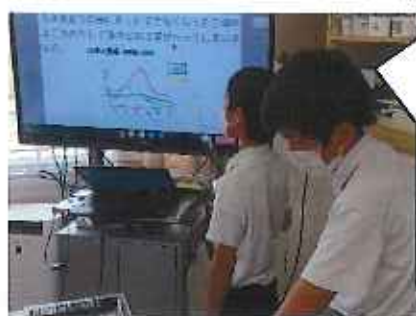
GIGAスクール構想によって、全国の学校に1人1台タブレットの導入が進んでおります。今回は、陶小学校の子ども達がどのようにタブレットに触れているのかをお伝えします。

## タブレットを使って様々な学習に取り組んでいます！

5・6年生は授業や朝のドリルタイムを使って、様々な学習を進めています。自分に合った問題を選べるドリル学習や、インターネットでの調べ活動、プレゼンテーション作りなど、様々な学習が自分専用のタブレットでできます。ある6年生に「プレゼンテーション作りは難しくなかった？」と聞くと、「自由自在に操作できるソフトだからやりやすかった。」と返事が返ってきました。いつもより更に輝いた表情で学びに取り組むことができています。



自分の得意な問題や苦手分野を意識しながら、ドリル学習に取り組めるよ。



タブレットを使って、自分達  
の力でプレゼン  
テーションをま  
とめたよ。

一人一人が教室で自分のタブレットを使  
って、世界の国々について調べたよ。



## ICTサポーターを活用し、ドキドキ！初めてのログイン体験！

低学年～中学年も次々とログインをする練習をしています。初めはキーボードのどこを押さえたらいいいのか悩んでいる子もいましたが、何度か練習をすると1年生も上手にIDやパスワードを入力することができるようになってきました。興味や関心が技術習得の早さに繋がっており、子ども達の吸収力の高さに驚かされます。



キーボードをよく見ながら、  
ちゃんと入力できるかな？



2学期から更にタブレットを活用した授業作りができるように、準備を進めていきます。